

ACPA 2018年度
大学向けセミナー

パネル討論
RPA導入が及ぼす大学業務改革への
インパクトと課題

パネリスト
吉武博通 伊藤達哉 櫻井勝人 内山博夫

司会
深澤良彰

2018.7.25

(今日の) 私の頭の中の構造

- 大学における新しい業務の導入
- 職員数は増えない

大学の生き残り



職員 1 人当たりの業務量の増加 / 不満の増加



業務の見直し・整理

業務の廃止

業務の軽量化

人件費の削減：一定予算の中で、多くのマンパワー

定型的業務に対して

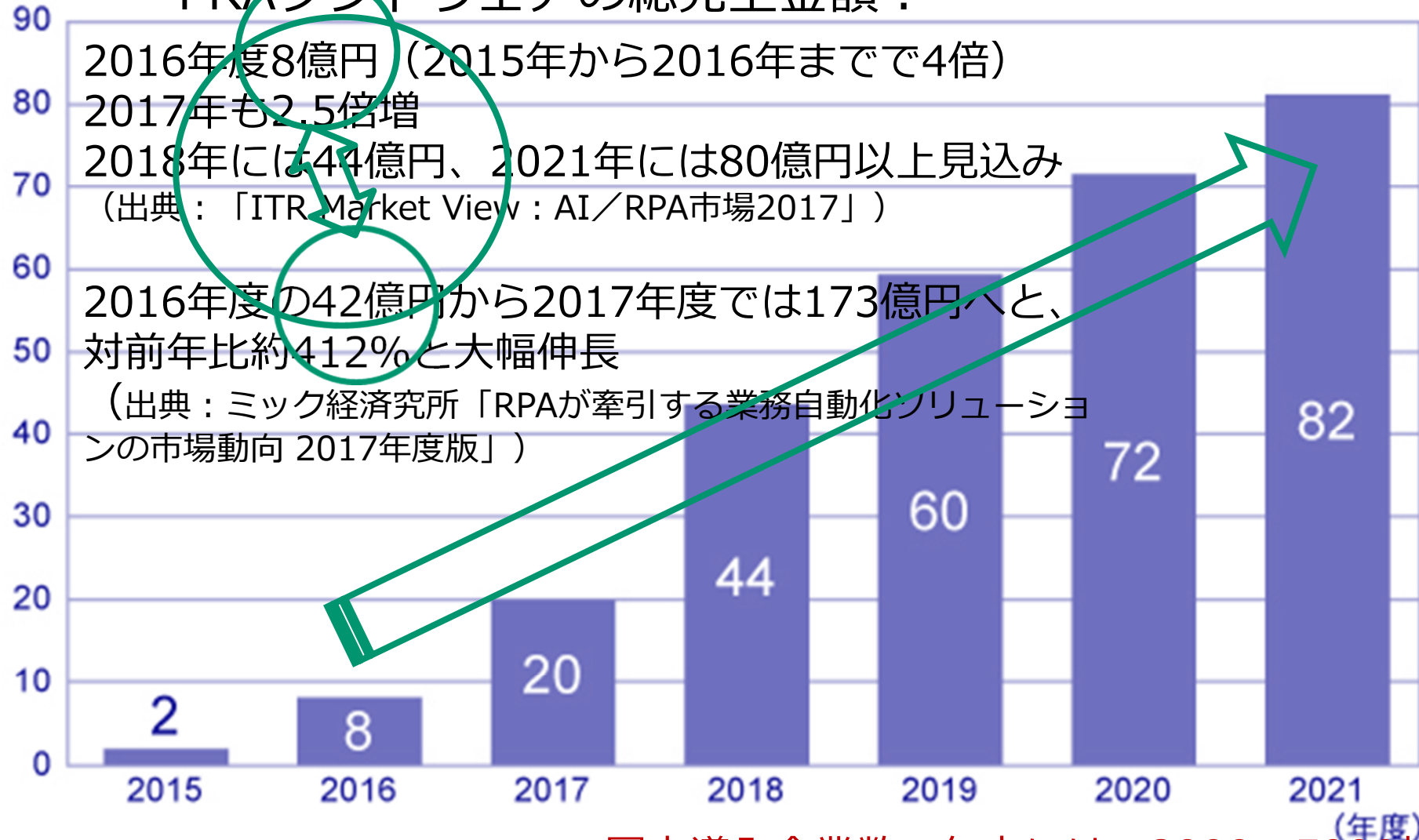
委託、嘱託、派遣・・・

PRA

RPAの動き

政府の未来投資会議：
デジタル行政実現の
基盤技術

(単位：億円) PRAソフトウェアの総売上金額：



2016年度8億円 (2015年から2016年までで4倍)

2017年も2.5倍増

2018年には44億円、2021年には80億円以上見込み

(出典：「ITR Market View：AI/RPA市場2017」)

2016年度の42億円から2017年度では173億円へと、
対前年比約412%と大幅伸長

(出典：ミック経済研究所「RPAが牽引する業務自動化ソリューションの市場動向 2017年度版」)

出典：ITR「ITR Market View：AI/RPA市場2017」 国内導入企業数：年内には、3000～5000社
*ベンダーの売上金額を対象とし、3月期ベースで換算。2017年度以降は予測値。

RPA48

～ロボ社員活用の勘所と落とし穴～

- **先行企業におけるノウハウ**

4種類48項目

- **導入編**：これから導入する企業が知っておきたいポイント
- **技術面でのポイント**：さまざまなIT技術との連携方法
- **適用業務の見分け方**：効果を得やすい領域や銜展開の方策など
- **開発体制の整備**：RPAを効果的に開発し、運用するために必要な、用件の洗出しや各部署での協力者の整備など

導入編

～製造・中小・官公庁も～

- 製造業にも役立つ
- 働き方改革の旗手に託す
- 試しに動かして実体をつかむ
- 大量の事務処理と好相性
- 対象の部署を絞り込む
- 業務担当者を手厚く支援
- 中小企業にこそ有効
- 組み合わせれば威力が増す
- 仕事が進むデータをロボで作成
- 複数画面からデータを集約
- 複雑化に拍車も、副作用に注意
- 操作マニュアルの高度化にも

導入時の技術的ポイント

～自動化の限界を突破～

- OCRとの相性は抜群
- OCRの精度に過度な期待は禁物
- 大画面ならロボも作業が容易
- 音声認識をロボ起動のきっかけに
- AIの学習データ集めに使える
- 取りにくいデータも自動取得
- 悪い情報の通知、ソフトロボに
- 目的と手段を取り違えない

Class2 ?

適用業務の見分け方

～データ連携にも使える～

- 推進役は現場から
- 改めて要件定義の能力が問われる
- デモは必ずなじみある例で
- 何でもできるは幻
- 働き方は若手社員並み
- 複雑な業務は後回し
- 経営者に訴求できる効果を示す
- まずは身近な単純作業から
- コツをつかんだら増力化に応用
- 新規事業のアシスト役に
- 連携ツールとして積極活用

開発体制の整備

～稼働後に潜む落とし穴～

- 利点を示すのが理解を得る近道
- 10体試作でコツをつかむ
- 現場の「マクロ使い」を探す
- 稼働後を見据え体制整備
- 身の丈に合ったツールを選ぶ
- ロボを動かす環境を決める
- アクセス権限を洗い出す
- ログイン方法に要注意
- 操作対象の性能チェックも
- 操作の洗い出しは計画的に
- ビデオ撮影で操作を把握
- 80対20の法則でロボ化
- ツールの制約は知恵でカバー
- 稼働後が本番と心得る
- 作業終了を報告させる
- ロボの働きぶりをチェック
- 改善事業に終わりなし

パネリストに対する重要度アンケート

	吉武	伊藤	櫻井	内山
1位	推進役は現場から	試しに動かして実体をつかむ	稼働後が本番と心得る	改善活動に終わりなし
2位	改めて要件定義の能力が問われる	経営者に訴求できる効果を示す	アクセス権限を洗い出す	まずは身近な単純作業から
3位	改善活動に終わりなし	推進役は現場から	目的と手段を取り違えない	働きは若手社員並み

(敬称略)

パネリストに対する重要度アンケートの傾向

	吉武	伊藤	櫻井	内山
1位	推進役は現場から	試しに動かして実体をつかむ	稼働後が本番と心得る	改善活動に終わりなし
2位	改めて要件定義の能力が問われる	経営者に訴求できる効果を示す	アクセス権限を洗い出す	まずは身近な単純作業から
3位	改善活動に終わりなし	推進役は現場から	目的と手段を取り違えない	働きは若手社員並み

(敬称略)

導入編

技術的ポイント

適用業務の見分け方

開発体制の整備

10



RPAは、
有力な技術ではあるが、
万能ではない！



Thank you...

本資料の一部は、セミナー終了後、NPO実務能力認定機構（ACPA）のWebサイト（<http://www.acpa.jp/>）からダウンロードできるようにしますので、ご参照ください。

ご質問・ご意見等は
inqq@acpa.jp まで